

第4回沖縄県中学校英語スキットコンテスト実施要項（案）

1. 目的： 英語によるスキット（寸劇）発表を通して生徒のコミュニケーション能力の育成を図る。
2. 主催： 沖縄県中学校英語教育研究会
3. 共催： 沖縄県中学校文化連盟
4. 後援： 沖縄県教育委員会
5. 日時： 令和6年7月13日（土） 13：00～17：00（12：15受付開始）
6. 場所： 沖縄県男女参画センター「ているる」
住所：〒900-0036 沖縄県那覇市西3丁目11番1号 代表電話：(098) 866 - 9090
(ステージ：奥行4m, 横幅14.7m)
7. 出場資格：（1）沖縄県内の私立、公立中学校に在籍する生徒。
（2）各地区上位2組以内。
（3）1組2名以上5名以内。
8. スキット内容： 題材は自由とするが、生徒によるオリジナルなものとする。
9. スキット規定：
 - （1）スキットとはいわゆる「寸劇」のことである。出演者が役を演じ、台詞はすべて英語とする。
 - （2）場面設定・発表形式は自由だが、内容は生徒によるオリジナルのものとする。
※オリジナルとは、既存の物語等をアレンジしたものもオリジナルと認める。
 - （3）審査基準は、内容（10）、演技（10）、英語表現力（10）を30点満点で評価する。
(別紙参照)
 - （4）スキットの主旨を踏まえ、内容ややりとりを重視すること。
道具・衣装等は華美にならないものとする。例) 多すぎる舞台道具, 衣装, メイク等
 - （5）発表の制限時間は3分以上5分以内とし、制限時間を上回る、または下回る場合は審査員それぞれの合計点から1点減点する。
 - （6）原稿提出後の内容・台詞の変更は認めない。
 - （7）発表のための準備時間は5分以内とする。
 - （ア）必要に応じて、出演者とは別に道具の選び出しや音響等を担当する補助員をつけてもよい。
ただし、補助員はスキットが開始した後はステージに上がったり、演技に加わったりしてはいけない。
 - （イ）録音された台詞を使用してはいけない。使用してよい音響は音楽または効果音のみとする。
録音された音声が使われた場合、審査員それぞれの合計点から1点減点する。
 - （ウ）発表にマイクの使用は認めない。ただし、音楽または効果音にのみマイクの使用は認める。
 - （エ）音響は、会場のマイクを使用することができる。
 - （オ）椅子・長テーブル・音響用マイク以外については、各校で準備すること。ただし、離島からの出場校については、相談に応じる。
 - （カ）舞台に必要な小道具の移動は各学校の補助員や関係者でおこなう。

9. 審査員： 4名の審査員を予定（2名：日本人 2名：ネイティブスピーカー）
10. 表彰： 最優秀賞1組へ賞状と盾・メダルを、優秀賞1組へ賞状と盾を贈る。その他の団体へは優良賞として賞状を贈る。
1位の団体は、沖縄県中学校総合文化祭の舞台の部へ出演する。ただし、内容の変更やメンバーの増減は認めない。

11. 申込方法：

- (1) 各事務局は、地区大会で提出された公印付きの参加申込書【様式1】と地区代表校をまとめた申込用紙【様式2】をPDFファイルに変換してメールで申し込むこと。
- (2) 地区代表校は、様式1と英文 Skit Manuscript のデータを下記宛にメールで送ること。
Skit Manuscript（英文）は所定の形式で A4 白紙（縦置き）にタイプすること。また、原稿のデータをメールで送ること。

※Skit Manuscript には学校名、生徒名を記載すること。ト書きや日本語訳などは書いてはならない。

※発表順やその他の連絡は、各地区事務局宛てにメールで送信しますので、代表校への連絡をお願いします。

12. 派遣補助について

本島近隣離島・宮古地区・八重山地区へ、沖縄県中学校文化連盟が共催する他団体の県大会へ派遣する中学校の団体・個人に対し、その費用の一部が補助される。

【申請方法】

出場校は、沖縄県中学校文化連盟ホームページより申請すること。

申請は、必ず大会前に行うこと。

13. 申込・原稿締め切り： **令和6年6月28日（金）必着**

14. 問い合わせ・原稿送付先：

沖縄県中学校英語教育研究会（豊見城市立豊見城中学校内） 弁論部 玉城昇太（豊見城中学校 教諭） Email okichueiken@yahoo.co.jp 〒901-0244 豊見城市字宜保 1-1-2 TEL：098-850-0036 FAX：098-851-7374

15. 著作権について：

- 本大会での映像等の肖像権及び著作権は全て沖中英研で保持します。これら全ての著作物は沖中英研の会誌、Web サイト等に使用されることがあります。ただし、映像等の使用について相当の理由がある場合は、事前にその旨を申し出ることによって使用の中止を求めることができます。
- 沖中英研は以上のような各著作物の取り扱いについては、沖縄県内及び日本国内の中学校英語教育の発展に寄与するためにのみ使用し、いかなる場合でも営利目的での使用を否定します。